

Introduction：不等式とグラフの高さ

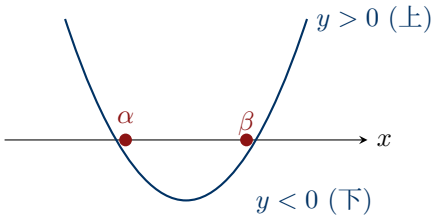
2 次不等式  $ax^2 + bx + c > 0$  を解くとは、グラフ  $y = ax^2 + bx + c$  において、

- $y > 0$  となる（ $x$  軸より上にある）部分の  $x$  の範囲

を答えることです。逆に  $< 0$  ならば、 $x$  軸より下にある範囲を答えます。

2 次不等式の基本解法（ $D > 0$  のとき）

2 次方程式  $ax^2 + bx + c = 0$  ( $a > 0$ ) が異なる 2 つの実数解  $\alpha, \beta$  ( $\alpha < \beta$ ) をもつとき：



- $ax^2 + bx + c > 0$  (上)  $\implies x < \alpha, \beta < x$  (外側)
- $ax^2 + bx + c < 0$  (下)  $\implies \alpha < x < \beta$  (内側)

例題 1：因数分解できる場合

次の 2 次不等式を解け。

- (1)  $x^2 - 4x + 3 > 0$
- (2)  $x^2 + 2x - 8 \leq 0$

解法: まず  $(x - 1)(x - 3) > 0$  のように因数分解する。交点は 1, 3。不等号の向きを見て、外側か内側か判断する。

Memo / Answer

例題 2：解の公式を使う場合

次の 2 次不等式を解け。

- (1)  $x^2 - 3x + 1 < 0$
- (2)  $-x^2 + 4x + 2 < 0$

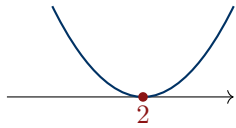
Check: (2) のように  $x^2$  の係数が負の場合は、両辺に  $-1$  を掛けて、不等号の向きを逆にしてから解くのが鉄則です。

$$x^2 - 4x - 2 > 0$$

Memo / Answer

特殊な解 ( $D = 0$  のとき)

グラフが  $x$  軸に接している場合、図を描いて慎重に判断します。例： $y = (x - 2)^2$  のグラフ（頂点 2 で接する）



- $(x - 2)^2 > 0 \rightarrow 0$  より大きい場所  $\rightarrow 2$  以外のすべて
- $(x - 2)^2 \geq 0 \rightarrow 0$  以上  $\rightarrow$  すべての実数
- $(x - 2)^2 < 0 \rightarrow 0$  より小さい場所  $\rightarrow$  解なし (存在しない)

例題 3：完全平方式

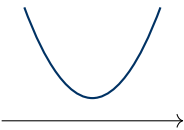
次の 2 次不等式を解け。

- (1)  $x^2 - 6x + 9 > 0$
- (2)  $x^2 - 6x + 9 \leq 0$

Memo / Answer

特殊な解 ( $D < 0$  のとき)

グラフが  $x$  軸と共有点を持たない（浮いている）場合。例： $y = x^2 + 2x + 3 = (x + 1)^2 + 2$ （常に正）



- $x^2 + 2x + 3 > 0 \rightarrow$  常に浮いている  $\rightarrow$  すべての実数
- $x^2 + 2x + 3 < 0 \rightarrow$  下にある部分はない  $\rightarrow$  解なし

例題 4：共有点なし

次の 2 次不等式を解け。

- (1)  $x^2 - 4x + 5 > 0$
- (2)  $2x^2 + 3x + 4 \leq 0$

Memo / Answer

A 問題：基本パターンの定着

次の 2 次不等式を解け。

練習 A1: 因数分解

- (1)  $x^2 - 3x - 10 > 0$
- (2)  $x^2 - 6x + 5 \leq 0$

練習 A2: 解の公式

- (1)  $x^2 - 2x - 2 < 0$
- (2)  $2x^2 + 5x + 1 \geq 0$

練習 A3: 係数が負

- (1)  $-x^2 + 2x + 8 > 0$

Memo / Answer

B 問題：標準・応用

特殊な解 ( $D \leq 0$ ) の判定を含む問題。グラフの概形を描いて考えること。

練習 B1: 完全平方式

- (1)  $x^2 + 10x + 25 \geq 0$
- (2)  $x^2 - 4x + 4 \leq 0$
- (3)  $4x^2 - 4x + 1 < 0$

練習 B2: 共有点なし

- (1)  $x^2 - 2x + 4 > 0$
- (2)  $x^2 + x + 1 \leq 0$

Memo / Answer

A 問題：解答

Memo / Answer

A1

- (1)  $(x - 5)(x + 2) > 0$   
交点は  $-2, 5$ 。不等号は  $>$  (外側)。  
 $x < -2, \quad 5 < x$
- (2)  $(x - 1)(x - 5) \leq 0$   
交点は  $1, 5$ 。不等号は  $\leq$  (内側)。  
 $1 \leq x \leq 5$

A2

- (1)  $x^2 - 2x - 2 = 0$  を解くと,  $x = \frac{2 \pm \sqrt{4+8}}{2} = 1 \pm \sqrt{3}$   
不等号は  $<$  (内側)。  
 $1 - \sqrt{3} < x < 1 + \sqrt{3}$
- (2)  $2x^2 + 5x + 1 = 0$  を解くと,  $x = \frac{-5 \pm \sqrt{25-8}}{4} = \frac{-5 \pm \sqrt{17}}{4}$   
不等号は  $\geq$  (外側)。  
 $x \leq \frac{-5 - \sqrt{17}}{4}, \quad \frac{-5 + \sqrt{17}}{4} \leq x$

A3

- (1) 両辺に  $-1$  を掛けて,  
 $x^2 - 2x - 8 < 0$   
 $(x - 4)(x + 2) < 0$   
 $-2 < x < 4$

B 問題：解答

Memo / Answer

B1

- (1)  $(x + 5)^2 \geq 0$   
 $2$  乗したものは常に  $0$  以上である (グラフは  $x = -5$  で接して上側)。  
よって, **すべての実数**
- (2)  $(x - 2)^2 \leq 0$   
 $2$  乗して  $0$  以下になるのは,  $0$  になるときだけ。  
よって,  $x = 2$
- (3)  $(2x - 1)^2 < 0$   
 $2$  乗して負になる実数は存在しない。  
よって, **解なし**

B2

- (1)  $x^2 - 2x + 4 = (x - 1)^2 + 3$   
頂点  $(1, 3)$  で下に凸。グラフは常に  $x$  軸より上にある (浮いている)。  
式  $> 0$  を満たすのは, **すべて**。  
よって, **すべての実数**
- (2) 判別式  $D = 1^2 - 4 = -3 < 0$   
グラフは  $x$  軸と共有点を持たず, 常に上にある。  
式  $\leq 0$  (下にある部分) は存在しない。  
よって, **解なし**

